

# 授業科目 教職実践演習（養護教諭）

【担当教員名】		対象学年	4	対象学科	看護	
石原 美由紀		開講時期	後期	必修選択	選択	
		単位数	2	時間数	30	
【カリキュラムポリシーとの関連性】						
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現		
◎	◎	◎	◎	◎		
【概要・一般目標：GI0】						
1. 個々の児童・生徒の特性を理解し、児童生徒が自ら健康に生きて行くために必要なセルフケア能力を伸ばすための健康支援の方法を身につける。 2. 保健室管理の在り方について理解を深める。 3. 他の教職員との協働や家庭・地域との連携によって実践される教育活動を理解する。						
【学習目標・行動目標：SBO】						
回数	授業計画・学習の主題				SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	授業概要の説明（教育実習と教職・養護に関する科目学習全体をグループ討議によって振り返る）					
2	（★）について、教育実習の目標を基にグループ内で学びを整理 ★児童生徒に対する責任 ★養護教諭の職務の重要性 ★ヘルスカウンセリングや保健教育の実践力 ★対人関係能力 ほか					
3	グループ内で学びを整理し、グループの課題を設定					
4	課題解決を目的とした演習・調査・見学のための実践レベルの計画（※）を作成 ※2つの実施計画を作成する計画の組み合わせはA、Bのどちらかとする A演習計画と調査計画 B演習計画と見学計画					
5	課題解決を目的とした演習・調査・見学のための実践レベルの計画を作成					
6	課題解決を目的とした演習・調査・見学のための実践レベルの計画を作成					
7	計画を基に演習・調査・見学を実施し結果を考察					
8	計画を基に演習・調査・見学を実施し結果を考察					
9	計画を基に演習・調査・見学を実施し結果を考察					
10	計画を基に演習・調査・見学を実施し結果を考察					
11	実施報告書と発表資料の作成					
12	グループ間で発表					
13	個人発表と討議					
14	教師としての対人関係能力に関するグループ討議					
15	教師としての対人関係能力に関するグループ討議（発表）					
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)		特になし				
参考書		今までの教職・養護の授業科目で利用したテキスト・参考書・参考資料、および教育実習記録				
その他の資料		今までの教職・養護の授業科目で利用したテキスト・参考書・参考資料、および教育実習記録				
【評価方法】			【履修上の留意点】			
授業参加状況：討議発言・調査見学計画作成と結果考察のまとめ・グループ発表			H22年度以降入学者対象科目です。			
レポート：調査・見学計画・結果考察とグループ発表および個人発表と討議からの学び						